

1 事業概要

事務事業名 堆肥センター運営事業		課名	農業課	事業No.	178	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			地域経済活性化プログラム		
				農業振興ビジョン		
法令・例規等						
事業目的	対象	家畜の糞尿、食べ物の残さ(生ごみ)、きのご廃培地				
	意図	リサイクルによる良質な堆肥の生産				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	家畜排せつ物、生ごみ、きのご廃培地から堆肥を生産し、バラ販売とJAを通じた袋詰め販売を行うとともに、ユニー及びJAみなみ信州と連携したリサイクルループ事業に取り組み、JAねぎ部会へ約112トンを販売しました。 周辺への環境影響を把握するため、臭気・水質検査を実施し、環境に配慮した健全運営に向けた支援を行いました。 また、1次発酵舎の天頂屋根の老朽化に伴う取り替え工事を実施しました。		管理運営業務委託料				0	
			環境影響調査委託料				62	
			借地料				135	
			保険料				23	
			修繕料				1,148	
			その他の経費			0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	堆肥生産量	t	2,087	2,057	1,908			
	家庭及び公共施設等生ごみ搬入量	t	697	722	641			
30年度 決算 (千円)	予算額	1,372	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	1,368						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	1,368							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	25	4	1,372	1,368	堆肥センター運営事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識	飯田市堆肥センターが、長期的視点に立ってリサイクルによる良質な堆肥の生産を行っていくため、管理運営業務を委託している(有)いいだ有機の会社運営が健全に行われていく体制づくりを進めていく必要があります。引き続き、原料の安定的な確保による良質な堆肥の生産と、堆肥販売を通じた「食農循環」の取組を推進していく必要があります。								
上記の課題解決のための有効策	H29年度の財政援助団体等監査で指摘のあった内部監査役の設置について、(有)いいだ有機の社員会議で検討を行ってきたものの設置にまでは至っていないため、健全な会社運営を目的とした内部監査役の設置について検討を進めていく必要があります。堆肥の販売を通して、消費者と農業者をつなげる「食農循環」の認知度の向上に取り組んでいく必要があります。								
次年度に向けての取り組み	R1年度の(有)いいだ有機の定期株主総会において、定款及び規定を改正するとともに内部監査役を設置します。生産団体等との連携により更なる堆肥の販路拡大に取り組むとともに、堆肥の販売を通して、消費者と農業者をつなげる「食農循環」の認知度の向上に取り組んでいきます。								